

2010年12月 半身動作研究会カレンダー
●お問い合わせ・お申し込みは
半身動作研究会

ebisukeikokai@livedoor.com (中島) まで。

※ブログもご参照ください。半身動作研究会の「技アリ」ブログ

<http://hanmidosa-waza-ari.cocolog-nifty.com/blog/>

★毎週木曜日 19時～21時◎半身動作研究会 恵比寿稽古会

●講師：中島章夫 (武術稽古法研究家、骨盤おこしトレーナー) ●会場：抱一龕道場／東京都渋谷区恵比寿西2-11-4B ●参加費：1000円

【ひとこと】半身動作研究会の拠点で実験の場。はじめての方も参加していただけます。参加には名前の登録が必要。申し込みは ebisukeikokai@livedoor.com (中島) まで。

★12月4日(土) 13時30分～16時00分 (13時受付開始)

◎ワンテーマ講習会「手に体幹の力を伝える」

●講師：中島章夫 ●会場：新川区民館 1号室／東京都中央区新川一丁目26番1号／電話03-3551-7000 ●定員：10名 ●参加費：2000円

【ひとこと】手にただ重さをかけること、足にただ重さをかけることは案外難しい。しかしこれができることと体幹の力を効

率よく相手に伝えることができるようになります。

★12月4日(土) 18時15分～20時30分 (18時受付開始)

◎技アリ企画「システム・ブレスワーク&コンバット～原理と基礎編」

●講師：北川貴英 (システム公認インストラクター) ●会場：京橋プラザ区民館 多目的ホール／東京都中央区銀座一丁目25番3号／電話03-3561-5163 ●定員：30名ぐらい ●参加費：2000円

【ひとこと】現在のシステムの最先端が「呼吸を止める」ワーク。呼吸の停止を使いこなすメソッドを2回にわたって紹介。まずは基礎編。

★12月5日(日) 13時30分～16時00分 (13時受付開始)

◎ワンテーマ講習会「井桁崩しの原理をおさらいする」

●講師：中島章夫 ●会場：新川区民館 1号室／東京都中央区新川一丁目26番1号／電話03-3551-7000 ●定員：10名 ●参加費：2000円

【ひとこと】松聲館・甲野善紀先生の技法は「井桁崩し」無くしては語れません。いま見直してみると様々な重要な原理が表現されていることがわかります。じっくりと稽古しましょう。

★12月8日(水) 18時30分～20時30分 (18時00分受付開始)

◎ワンテーマ講習会「重心を操作する」

●講師：中島章夫 ●会場：月島社会教育会館 第一和室／東京都中央区月島四丁目1番1号 (月島区民センター4階、5階)／電話03-3531-6367

【ひとこと】いかにしてスムーズな移動をするか。いかにして一点接触で相手を崩すか。これは自分の重心をいかにコントロールするかにあります。

★12月11日(土) 18時30分～20時30分 (18時受付開始)

◎ワンテーマ講習会「杖による練法」

●講師：中島章夫 ●会場：京橋プラザ区民館 多目的ホール／東京都中央区銀座一丁目25番3号／電話03-3561-5163 ●定員：25名 ●参加費：2000円

【ひとこと】杖は動きを練るのに適しています。杖の扱いの基本から始めて、「巴」から「追い杖」などの動きのある型を行いません。

★12月12日(日) 13時30分～15時30分 (13時受付開始)

◎特別講座「技で振り返る松聲館の歴史」第三回～1992年「井桁術理前夜」から～

●講師：中島章夫 ●会場：佃区民館 5+6号和室／東京都中央区佃二丁目17番8号／電話03-3533-6951 ●参加費：2000円 ●主催：武術企画・甲章研究室

●申し込み：
houjoushunkoku@gmail.com 方条瞬

刻(ほうじょうともりのり)まで

【ひとこと】甲章研究室企画の第三弾。松聲館・甲野善紀先生の技の歴史を辿ります。今回は「井桁術理」誕生の過程を、技の稽古をしながらお話しします。

※稽古後、同会場にて懇親会(16:00から18:00/参加費無料/飲食物各自持ち込み制)

★12月12日(日) 18時30分～20時30分 (18時受付開始)

◎甲章研究室企画「飲食稽古会」～珍しい稽古法を中心に～

●講師：中島章夫 ●会場：佃区民館 5+6号和室／東京都中央区佃二丁目17番8号／電話03-3533-6951 ●参加費：2000円 ●主催：武術企画・甲章研究室 ●申し込み：
houjoushunkoku@gmail.com 方条瞬

刻(ほうじょうともりのり)まで

【ひとこと】「松聲館の歴史 第三回」の懇親会が終了後、そのまま食事をしながら気楽に楽しむ稽古会に移行します。食事は各自持ち込み制で、飲酒も可能です。最近なかなか行わない「珍しい稽古法」を中心に稽古します。またリクエストも受け付けます。